

BLSO プロバイダーコース in 八戸

『妊産褥婦・新生児への対応法を医療者の Basic に』

Basic Life Support in Obstetrics（BLSO）は、日常的には妊産婦・新生児 に関わらないものの、突如急変場面に遭遇する可能性がある救急隊、救急救命士、 救急科の看護師・医師・家庭医を主な対象とした教育プログラムです。

・産科疾患の見落としを避ける
・周産期施設以外での分娩を避ける
・しかし、避けられない事態に遭遇した際の対処を行うことができる

この目標に対し、分娩介助・新生児蘇生・女性傷病者の評価を講義と実技のワークステーションを行い、症例検討を行う 1 日コースです。 受講後、筆記試験とマネキンを用いた実技試験に合格すると米国家庭医療学会と ALSO-Japan が認定する 3 年間有効の認定証が発行されます。
今回の講習会を通じて、周産期についての知識を深め、病院前、救急外来、周産期で顔の見える関係を築きましょう。

記

日時：2027年1月29日（金）8：30～18：00（予定）
会場：八戸市立市民病院
対象：病院前産科救急に関わる救急隊員、救急救命士、救急科医や家庭医、看護師、助産師
定員：20名(定員を超える申込があった場合、運営にて受講者を選定させていただきますので、予めご了承ください。)
受講料：20,000円（認定料含む）
募集期間：2026年11月16日(月)9:00～11月27日(金)23:55まで
購入必須図書：⑴日本版救急生成ガイドライン2020に基づく、新生児蘇生法テキスト第4版
細野茂春監修メジカルビュー社
⑵病院前救護のための産科救急トレーニング妊娠女性・院外分娩に対する実践的な対処法　新井隆成監訳中外医学社
※プレテスト・筆記試験はこれらの図書より出題されます。
申し込み方法：QRコードからお申し込みをお願いします。
お問い合わせ先：八戸市立市民病院 救命救急センター　猪鼻・沼山・北向
Mail：hachinohe_emt@hospital.hachinohe.aomori.jp